

新型コロナ、インフルエンザの同時測定キットの開発、販売を行う鹿児島大学認定バイオベンチャーのスティックバイオテックが3億円の資金調達を実施

株式会社スティックバイオテック（本社：鹿児島県鹿児島市、代表取締役 隅田 泰生）はこのたび、合同会社リアルテックジャパン（本社：東京都墨田区、代表業務執行役 永田 暁彦）、QB キャピタル合同会社（本社：福岡県福岡市、代表パートナー 坂本 剛、本藤 孝）、株式会社宮崎太陽キャピタル（本社：宮崎県宮崎市、代表取締役 野村 公治）のそれぞれが運営するファンドを引受先として総額3億円の第三者割当増資を実施しました。

当社は2006年9月に設立し、糖鎖ナノテクノロジーを用いた、超高感度・迅速・非侵襲性のウイルス遺伝子検査を可能にするウイルス検査トータルシステムを開発しています。

2020年10月23日に日本初の唾液検体での新型コロナウイルスとA型、B型インフルエンザウイルスの同時測定検査キットの製造販売承認、11月11日に保険適用の決定をされました。

本キットは、患者より提供された唾液を用いる汚染リスクの少ない方法であり、当社で発売予定の高速PCR測定機を用いると、同時に約20分で3種の測定結果が得られる高速PCR検査として各方面から高い期待が寄せられております。

今回の資金調達により、新型コロナとインフルエンザの同時流行が懸念される今冬の需要に対応するため、より一層の、同時測定検査キットおよび高速PCR測定機の製造体制、販売体制の構築を行ってまいります。

#### 会社概要

社名	株式会社スティックバイオテック
設立	2006年9月21日
代表取締役	隅田 泰生
本社	鹿児島県鹿児島市郡元1-21-40 鹿児島大学 VBL 内
URL	<a href="http://www.sudxbiotech.jp/">http://www.sudxbiotech.jp/</a>